

# 平成30年度水道事業会計予算

平成30年3月16日、川崎市議会で平成30年度水道事業会計予算が可決されました。

## 1 予算の概要

水道事業については、「川崎市上下水道ビジョン」とその実施計画である「川崎市上下水道事業中期計画」を平成29年3月に策定し、地震対策、老朽化対策、危機管理対策、応急給水対策など、いつでも安心して使用することのできる水道水の安定供給や、大規模災害においても必要な水道機能の確保などに向けて計画的に取り組んでいきます。

平成30年度予算は、「上下水道ビジョン」や「中期計画」に基づき、予定している施策を効率的かつ着実に推進するために必要となる予算を計上しています。

主要な建設改良事業として、配水施設費で5,734,830千円、耐震管路等整備事業で6,473,460千円を計上し、末吉配水池、宮崎配水塔等の基幹施設の更新・耐震化や、老朽配水管等の管路の耐震化などを実施します。

### (1) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
収 益 的 収 入	35,170,688	34,651,261	519,427	1.5%
収 益 的 支 出	34,567,598	37,561,358	△ 2,993,760	△ 8.0%
差 引	603,090	△ 2,910,097		

### (2) 資本的収入及び支出

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
資 本 的 収 入	9,748,940	7,616,971	2,131,969	28.0%
資 本 的 支 出	16,424,387	14,190,717	2,233,670	15.7%
差 引	△ 6,675,447	△ 6,573,746		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 6,675,447千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 846,060千円、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金 5,829,387千円で補てんします。

## 2 業務の予定量

	平成30年度	平成29年度	増△減
給 水 戸 数	727,833戸	712,668戸	15,165戸
年 間 総 配 水 量	181,040,000m <sup>3</sup>	181,222,500m <sup>3</sup>	△ 182,500m <sup>3</sup>
1 日 平 均 配 水 量	496,000m <sup>3</sup>	496,500m <sup>3</sup>	△ 500m <sup>3</sup>
建 設 改 良 事 業 費	13,163,696千円	11,011,448千円	2,152,248千円

### 3 主な事業

平成30年度では、以下のとおり事業を推進します。

(単位:千円)

項目	平成30年度	備考
(1) 主要施設の更新・耐震化事業	5,451,342	○末吉配水池・宮崎配水塔などの更新・耐震化の推進 ○各配水池・配水塔の開設不要型応急給水拠点の整備の推進
(2) 送・配水管の更新・耐震化事業	10,368,698	○重要施設への供給ルートや震災時の被害が懸念される老朽配水管など重要な管路の耐震化の推進 ○給水器具の設置等の作業なく利用できる開設不要型応急給水拠点の整備

## 4 予定損益計算書

### 平成30年度 川崎市水道事業予定損益計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:千円)

費用	金額	収益	金額
営業費用	31,787,561	営業収益	28,895,121
原水費	854,260	給水収益	24,718,050
浄水費	1,253,780	受託給水工事収益	3,245
受水費	8,096,313	その他受託工事収益	45,063
配水費	1,731,706	その他の営業収益	4,128,763
給水費	6,087,814	営業外収益	3,783,572
受託給水工事費	3,264	受取利息及び配当金	1,619
その他受託工事費	41,943	他会計補助金	140,804
業務費	2,302,960	分担金	23,931
総係費	1,759,424	水道利用加入金	1,872,253
減価償却費	6,007,837	長期前受金戻入	847,119
資産減耗費	3,648,260	雑収益	897,846
営業外費用	1,162,623	特別利益	4,577
支払利息及び企業債取扱諸費	1,129,441	固定資産売却益	10
雑支出	33,182	過年度損益修正益	200
特別損失	11,503	長期前受金戻入	4,363
固定資産売却損	10	その他特別利益	4
過年度損益修正損	11,493		
予備費	10,000		
予備費	10,000		
		当年度純損失	288,417
費用合計	32,971,687	収益合計	32,971,687

## 5 予定貸借対照表

### 平成30年度 川崎市水道事業予定貸借対照表 (平成31年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
資 産	188,433,154	負 債	96,875,415
固 定 資 産	171,077,711	固 定 負 債	71,190,558
有 形 固 定 資 産	157,603,416	企 業 債	65,904,421
土 地	3,306,899	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	65,904,421
建 物	3,518,062	リ ー ス 債 務	506,308
構 築 物	136,053,409	引 当 金	4,779,829
機 械 及 び 装 置	10,919,713	退 職 給 付 引 当 金	4,779,829
車 両 運 搬 具	16,711	流 動 負 債	11,482,855
工 具 器 具 及 び 備 品	301,354	企 業 債	3,221,545
リ ー ス 資 産	682,696	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,221,545
建 設 仮 勘 定	2,804,572	リ ー ス 債 務	237,324
無 形 固 定 資 産	1,880,401	未 払 金	5,997,432
地 上 権	71,217	預 り 金	1,576,841
施 設 利 用 権	1,793,100	未 払 費 用	56,310
電 話 加 入 権	5,392	引 当 金	393,403
リ ー ス 資 産	5,857	賞 与 引 当 金	393,403
その他無形固定資産	4,835	繰 延 収 益	14,202,002
投 資 そ の 他 の 資 産	11,593,894	長 期 前 受 金	14,202,002
出 資 金	11,593,894	受 贈 財 産 評 価 額	3,537,526
破 産 更 生 債 権 等	0	国 県 補 助 金	2,612,706
流 動 資 産	17,355,443	一 般 会 計 補 助 金	238,656
現 金 預 金	13,134,364	工 事 負 担 金	7,734,281
未 収 金	2,756,272	そ の 他 長 期 前 受 金	78,833
貯 蔵 品	661,773		
前 払 金	803,034		
		資 本 の 部	
		資 本	91,557,739
		資 本 金	75,461,678
		剰 余 金	16,096,061
		資 本 剰 余 金	164,452
		受 贈 財 産 評 価 額	163,701
		国 県 補 助 金	751
		利 益 剰 余 金	15,931,609
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	15,931,609
借 方 合 計	188,433,154	貸 方 合 計	188,433,154

### ■ お問い合わせ先

◆水道事業会計及び工業用水道事業会計

上下水道局財務課[水道財務]

電 話: 044-200-3106

FAX: 044-200-0376

Eメール

[80zaimu@city.kawasaki.jp](mailto:80zaimu@city.kawasaki.jp)

# 平成30年度工業用水道事業会計予算

平成30年3月16日、川崎市議会で平成30年度工業用水道事業会計予算が可決されました。

## 1 予算の概要

工業用水道事業については、「川崎市上下水道ビジョン」とその実施計画である「川崎市上下水道事業中期計画」を平成29年3月に策定し、地震対策、老朽化対策など、将来にわたり持続可能な工業用水道の実現などに向けて計画的に取り組んでいきます。

平成30年度予算は、「上下水道ビジョン」や「中期計画」に基づき、予定している施策を効率的かつ着実に推進するために必要となる予算を計上しています。

主要な建設改良事業として、浄水施設費で330,359千円、配水施設費で796,308千円を計上し、老朽化した管路の更新などを実施します。

### (1) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	対前年度 増△減	対前年度 伸率
収益的収入	7,757,516	7,870,919	△ 113,403	△ 1.4%
収益的支出	7,191,676	7,373,045	△ 181,369	△ 2.5%
差引	565,840	497,874		

### (2) 資本的収入及び支出

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	対前年度 増△減	対前年度 伸率
資本的収入	628,393	767,099	△ 138,706	△ 18.1%
資本的支出	2,221,695	2,512,429	△ 290,734	△ 11.6%
差引	△ 1,593,302	△ 1,745,330		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,593,302千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 107,940千円及び過年度分損益勘定留保資金 1,485,362千円で補てんします。

## 2 業務の予定量

	平成30年度	平成29年度	増△減
給水事業所数	60社 80工場	58社 80工場	2社
年間総契約水量	188,095,450 <sup>m</sup> <sub>3</sub>	188,095,450 <sup>m</sup> <sub>3</sub>	-
1日当たりの契約水量	515,330 <sup>m</sup> <sub>3</sub>	515,330 <sup>m</sup> <sub>3</sub>	-
建設改良事業費	1,531,725千円	1,826,514千円	△ 294,789千円

### 3 主な事業

平成30年度では、以下のとおり事業を推進します。

(単位:千円)

項目	平成30年度	備考
(1) 工業用水道施設の整備事業	1,596,349	○老朽化した管路の更新工事の推進

## 4 予定損益計算書

### 平成30年度 川崎市工業用水道事業予定損益計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営 業 費 用	6,580,845	営 業 収 益	7,018,989
原 水 費	3,405,047	給 水 収 益	7,005,227
浄 水 費	1,069,271	受 託 工 事 収 益	3,010
配 水 費	320,186	そ の 他 の 営 業 収 益	10,752
給 水 費	52,006	営 業 外 収 益	176,597
受 託 工 事 費	2,879	受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,078
総 係 費	421,847	他 会 計 補 助 金	36,273
減 価 償 却 費	1,040,714	長 期 前 受 金 戻 入	114,751
資 産 減 耗 費	268,895	雑 収 益	24,495
営 業 外 費 用	146,851	特 別 利 益	30
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	146,604	固 定 資 産 売 却 益	10
雑 支 出	247	過 年 度 損 益 修 正 益	10
特 別 損 失	20	長 期 前 受 金 戻 入	10
固 定 資 産 売 却 損	10		
過 年 度 損 益 修 正 損	10		
予 備 費	10,000		
予 備 費	10,000		
当 年 度 純 利 益	457,900		
費 用 合 計	7,195,616	収 益 合 計	7,195,616

## 5 予定貸借対照表

### 平成30年度 川崎市工業用水道事業予定貸借対照表 (平成31年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
資 産	31,064,297	負 債	12,179,409
固 定 資 産	22,624,416	固 定 負 債	9,047,278
有 形 固 定 資 産	21,021,259	企 業 債	8,272,146
土 地	572,294	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	8,272,146
建 物	2,015,800	リ ー ス 債 務	37,288
構 築 物	11,950,792	引 当 金	737,844
機 械 及 び 装 置	5,484,408	退 職 給 付 引 当 金	737,844
車 両 運 搬 具	118	流 動 負 債	2,160,447
工 具 器 具 及 び 備 品	63,631	企 業 債	690,468
リ ー ス 資 産	50,939	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	690,468
建 設 仮 勘 定	883,277	リ ー ス 債 務	17,968
無 形 固 定 資 産	1,603,157	未 払 金	1,379,064
施 設 利 用 権	1,601,668	預 り 金	9,783
電 話 加 入 権	297	未 払 費 用	5,161
リ ー ス 資 産	224	引 当 金	58,003
そ の 他 無 形 固 定 資 産	968	賞 与 引 当 金	58,003
流 動 資 産	8,439,881	繰 延 収 益	971,684
現 金 預 金	7,066,961	長 期 前 受 金	971,684
未 収 金	1,208,561	受 贈 財 産 評 価 額	28,888
貯 蔵 品	7,655	国 県 補 助 金	391,418
前 払 金	156,704	一 般 会 計 補 助 金	238,995
		工 事 負 担 金	312,383
		資 本 の 部	
		資 本	18,884,888
		資 本 金	10,890,473
		剰 余 金	7,994,415
		資 本 剰 余 金	40,714
		国 県 補 助 金	40,714
		利 益 剰 余 金	7,953,701
		当 年 度 末 処 分 利 益 剰 余 金	7,953,701
借 方 合 計	31,064,297	貸 方 合 計	31,064,297

### ■ お問い合わせ先

◆水道事業会計及び工業用水道事業会計

上下水道局財務課[水道財務]

電話: 044-200-3106

FAX: 044-200-0376

Eメール

[80zaimu@city.kawasaki.jp](mailto:80zaimu@city.kawasaki.jp)



# 平成30年度下水道事業会計予算

平成30年3月16日、川崎市議会で平成30年度下水道事業会計予算が可決されました。

## 1 予算の概要

下水道事業については、「川崎市上下水道ビジョン」とその実施計画である「川崎市上下水道事業中期計画」を平成29年3月に策定し、地震対策、浸水対策、老朽化対策、高度処理、合流式下水道の改善など、大規模災害時においても必要となる下水道機能の確保や衛生的で安全な市民生活の提供などに向けて計画的に取り組んでいきます。

平成30年度予算は、「上下水道ビジョン」や「中期計画」に基づき、予定している施策を効率的かつ着実に推進するために必要となる予算を計上しています。

主要な建設改良事業として、下水幹枝線、ポンプ場及び水処理センター等整備事業19,088,419千円を施行します。

### (1) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
収 益 的 収 入	44,591,211	44,311,538	279,673	0.6%
収 益 的 支 出	41,789,370	42,189,154	△ 399,784	△ 0.9%
差 引	2,801,841	2,122,384		

### (2) 資本的収入及び支出

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
資 本 的 収 入	43,519,156	58,301,575	△ 14,782,419	△ 25.4%
資 本 的 支 出	61,822,214	75,766,612	△ 13,944,398	△ 18.4%
差 引	△ 18,303,058	△ 17,465,037		

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額18,303,058千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額960,271千円、減債積立金2,582,299千円並びに過年度分及び当年度分損益勘定留保資金14,760,488千円で補てんします。

## 2 業務の予定量

	平成30年度	平成29年度	増△減
処 理 面 積	10,710 ha	10,707 ha	3 ha
水洗化助成戸数	112 戸	118 戸	△ 6 戸
建設改良事業費	19,088,419 千円	18,071,971 千円	1,016,448 千円

### 3 主な事業

平成30年度では、以下の事業を推進します。

(単位:千円)

事業名	平成30年度	備考
(1) 下水道の管きょ・施設の地震対策事業	5,950,969	・重要な管きょの耐震化の推進 ・加瀬水処理センター及び戸手ポンプ場の耐震化の推進 ・麻生～等々力水処理センター間の汚泥圧送管の二条化の推進
(2) 浸水対策事業	884,497	・重点化地区における雨水管きょや貯留管などの整備の推進 ・浸水シミュレーションに基づく新たな重点化地区の計画及び対策の推進
(3) 高度処理事業	6,102,651	・下水の高度処理化の推進
(4) 合流式下水道の改善事業	1,516,234	・合流式下水道の改善の推進
(5) 下水道の管きょ・施設の老朽化対策及び未普及解消事業	3,606,851	・入江崎処理区における老朽化した管きょの再整備及び未普及地域の解消の推進 ・渡田ポンプ場の再構築や水処理センター・ポンプ場の長寿命化対策の推進

## 4 予定損益計算書

### 平成30年度 川崎市下水道事業予定損益計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:千円)

費用	金額	収益	金額
営業費用	35,363,755	営業収益	34,198,014
管きよ費	1,505,105	下水道使用料	22,447,516
ポンプ場費	1,333,644	一般会計負担金	11,561,546
処理場費	5,204,222	受託事業収益	71,571
水質指導費	147,179	その他営業収益	21,846
受託事業費	71,571	プール事業収益	95,535
普及促進費	116,557	営業外収益	8,576,084
貸付助成事業費	15,859	受取利息及び配当金	29,115
業務費	1,868,333	一般会計補助金	897,979
総係費	1,321,178	長期前受金戻入	7,515,969
減価償却費	22,440,255	雑収益	133,021
資産減耗費	1,245,527	特別利益	936
プール事業費	94,325	固定資産売却益	10
営業外費用	4,970,786	過年度損益修正益	926
支払利息及び企業債 取扱諸費	4,844,799		
雑支出	125,987		
特別損失	588,420		
固定資産売却損	10		
過年度損益修正損	56,459		
その他特別損失	531,951		
予備費	20,000		
予備費	20,000		
当年度純利益	1,832,073		
費用合計	42,775,034	収益合計	42,775,034

5 予定貸借対照表

平成30年度 川崎市下水道事業予定貸借対照表  
(平成31年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
資 産	676,506,140	負 債	512,711,631
固 定 資 産	654,756,736	固 定 負 債	289,332,265
有 形 固 定 資 産	651,830,185	企 業 債	287,216,946
土 地	44,182,432	建設改良費等の財源に充 てるための企業債	215,827,446
建 物	16,939,673	その他の企業債	71,389,500
構 築 物	499,358,626	リ ー ス 債 務	178,219
機 械 及 び 装 置	65,284,995	引 当 金	1,937,100
車 両 及 び 運 搬 具	473	退 職 給 付 引 当 金	1,937,100
工 具 器 具 及 び 備 品	218,594	流 動 負 債	44,349,332
リ ー ス 資 産	249,707	企 業 債	31,814,747
建 設 仮 勘 定	25,595,685	建設改良費等の財源に充 てるための企業債	25,171,247
無 形 固 定 資 産	43,202	その他の企業債	6,643,500
地 上 権	24,798	リ ー ス 債 務	86,064
施 設 利 用 権	10,853	未 払 金	11,756,709
電 話 加 入 権	6,288	預 り 金	50,000
リ ー ス 資 産	976	未 払 費 用	366,492
その他無形固定資産	287	前 受 金	4,000
投資その他の資産	2,883,349	引 当 金	271,320
基 金	33,021	賞 与 引 当 金	271,320
公 債 償 還 準 備 金	2,850,328	繰 延 収 益	179,030,034
流 動 資 産	21,749,404	長 期 前 受 金	179,030,034
現 金 預 金	14,923,671	受 贈 財 産 評 価 額	47,193,654
未 収 金	5,816,933	寄 附 金	531,831
前 払 金	1,000,000	国 庫 補 助 金	129,852,806
その他流動資産	8,800	県 補 助 金	111,195
		負 担 金	1,297,869
		その他長期前受金	42,679
		資 本 の 部	
		資 本	163,794,509
		資 本 金	134,051,848
		資 本 金	134,051,848
		剰 余 金	29,742,661
		資 本 剰 余 金	23,191,385
		受 贈 財 産 評 価 額	4,799,389
		国 庫 補 助 金	18,358,956
		その他資本剰余金	33,040
		利 益 剰 余 金	6,551,276
		減 債 積 立 金	1,952,397
		当年度未処分利益剰余金	4,598,879
借 方 合 計	676,506,140	貸 方 合 計	676,506,140

■ お問い合わせ先

◆下水道事業会計

上下水道局財務課[下水道財務担当] 電 話 : 044-200-3560

F A X : 044-200-0376

Eメール [80zaimu@city.kawasaki.jp](mailto:80zaimu@city.kawasaki.jp)